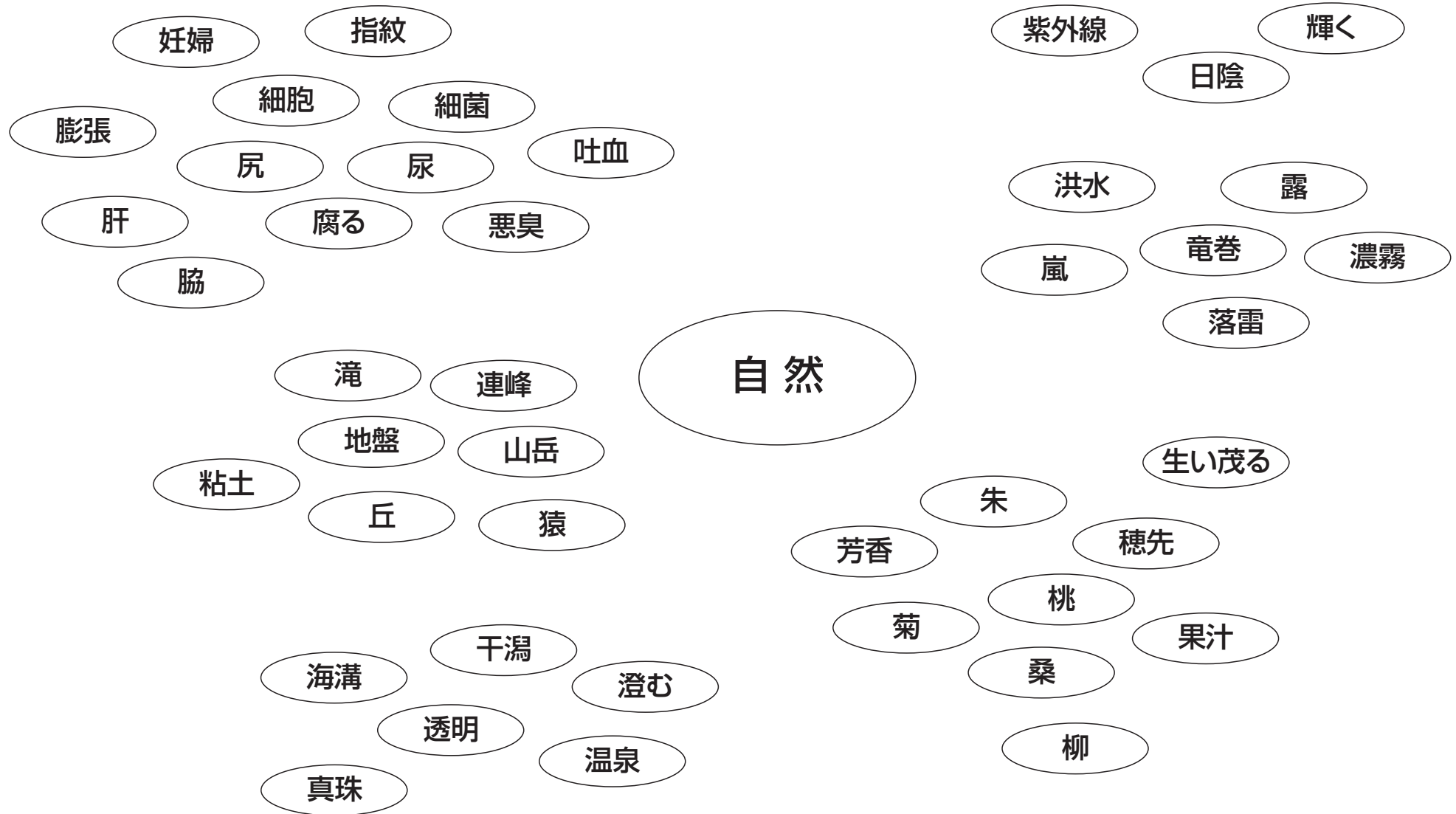
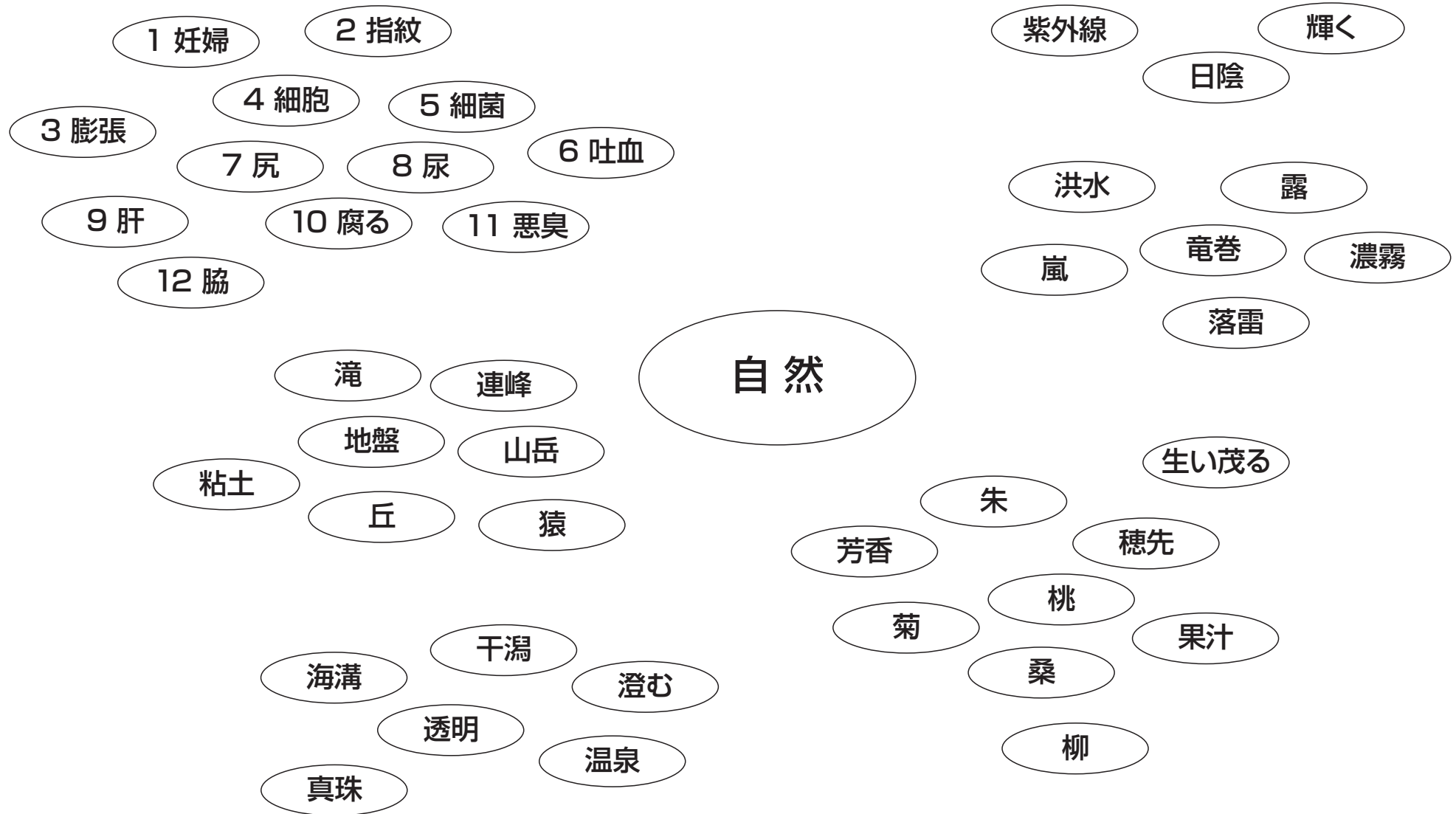


「1 自然・生物」 Unit1 のマップ

『使う順と連想マップで学ぶ漢字&語彙 日本語能力試験 N1』 p.10より



①



2

妊婦 指紋
細胞 細菌
膨張 吐血
尻 尿
肝 腐る 悪臭
脇

紫外線 輝く
日陰
洪水 露
嵐 竜巻 濃霧
落雷

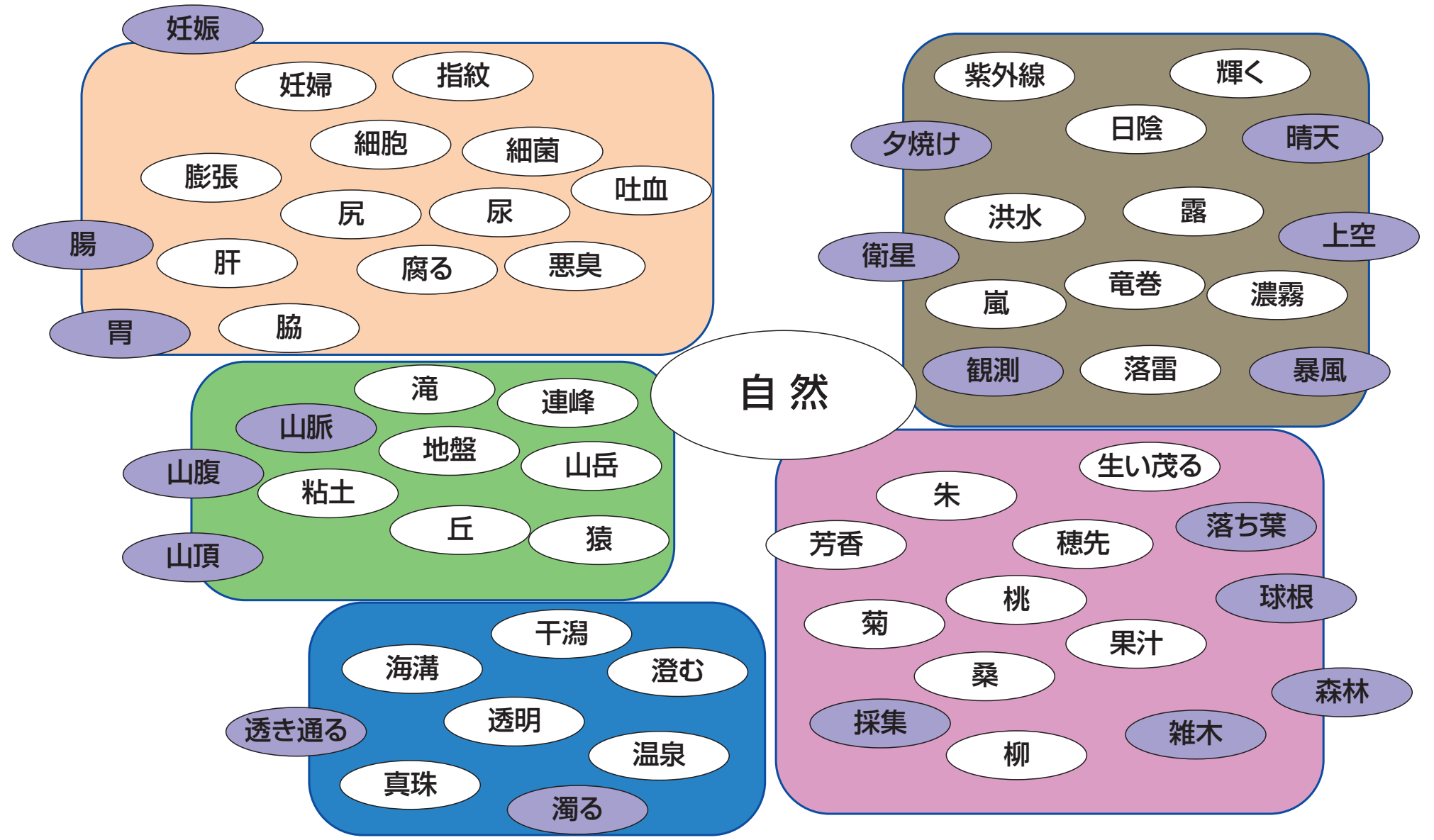
自然

滝 連峰
地盤 山岳
粘土 丘 猿

干潟 澄む
海溝 透明 温泉
真珠

生い茂る
朱 穂先
芳香 桃 果汁
菊 桑
柳

3



『使う順と連想マップで学ぶ漢字&語彙 日本語能力試験 N1』

飯嶋美知子〈監修・著〉 山田京子／田中里実／吉田雅子／藤野安紀子〈著〉

連想マップ活用法

「1 自然・生物」Unit1 のマップを利用して、単語同士の関連性を考える活動、語彙力を強化する活動例についてご紹介します。

① 漢字の読みと意味の確認

マップ内の漢字の読みと意味を確認します。クラスであれば、マップ内の単語に番号をつけたシートを用意すると、作業しやすいでしょう。

② マップ上の単語をいくつかのグループに分類し、グループ内の単語同士の関連性を考えてみる

マップ上で関連性のある語彙を大きく5つのグループに分けてみます。どのような観点からそのグループに分かれているのか考えましょう。さらに、それぞれのグループ内で近くにある単語同士に、どのようなつながりがあるのかを考えてみましょう。クラスであれば、他の学生と意見交換してみるとよいでしょう。

③ マップに単語を追加する

さらに、それぞれのグループに単語を追加してみましょう。そうすることで、各人の語彙力が強化されます。クラスであれば、なぜその単語を追加したのか、説明したり、意見交換をしてみましょう。